

# 2020年8月期本決算 補足説明資料

2020年10月14日

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS  
(東証第一部・9418)

代表取締役社長 CEO

宇野 康秀

Copyright © 2020 USEN-NEXT HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved.

# USEN-NEXT HOLDINGS



**1.** 2020年8月期通期決算について

**2.** 新型コロナウイルスによる業績影響について

**3.** 2021年8月期業績予想について

**4.** USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

1.

## 前年対比で売上高10%、営業利益30%の増収増益を達成

※親会社に帰属する当期純利益の減益は前期発生した固定資産売却に伴う税効果会計による一過性要因での利益積上げによる影響

売上高	1,932 億円	(前年同期比10%増収)
営業利益	109 億円	(前年同期比32%増益)
親会社に帰属する当期純利益	49 億円	(前年同期比19%減益)

2.

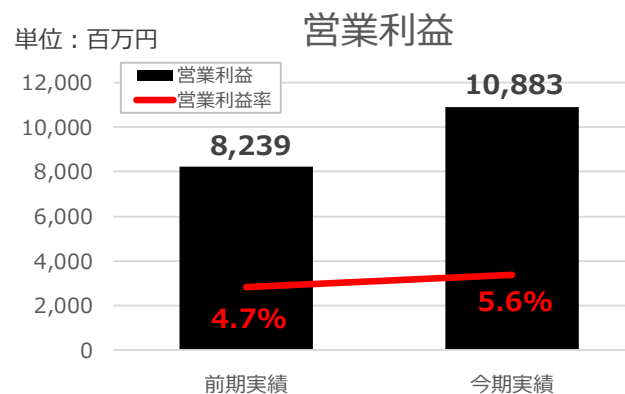
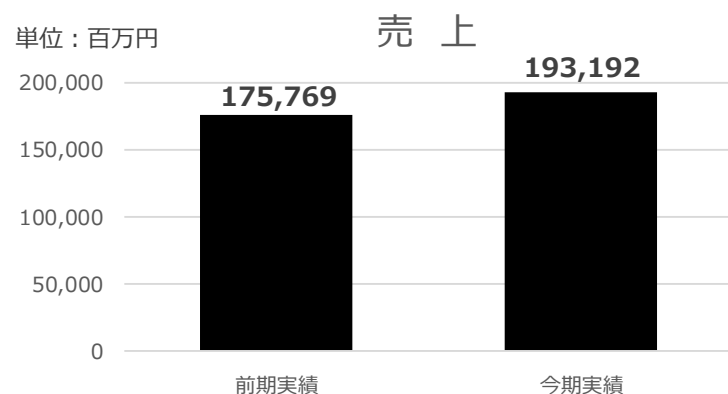
コロナ禍により各事業でポジティブ／ネガティブ影響受けつつも複合的な事業ポートフォリオの相互補完効果が奏功しグループ全体の収益基盤は維持

3.

新型コロナウイルス影響もありコンテンツ配信サービス『U-NEXT』が順調に伸長、期末時点で課金ユーザー数が200万人を突破

# 2020年8月期連結決算ハイライト（前年対比）

(単位：百万円)	2019年8月期 実績	2020年8月期 実績	増減
売上高	175,769	193,192	+17,423
営業利益	8,239	10,883	+2,644
営業利益率(%)	4.7%	5.6%	—
経常利益	6,702	10,093	+3,391
親会社株主に帰属する当期純利益	6,069	4,909	▲1,160
親会社株主に帰属する当期純利益 [のれん調整後]	9,545	8,507	▲1,038
1株当たり連結当期純利益（円）	101.05	81.73	—
1株当たり連結当期純利益 [のれん調整後]（円）	158.92	141.62	—
EBITDA	17,475	19,505	+2,030
EBITDAマージン	9.9%	10.1%	—
EBITDA-CAPEX（投融資含む）	10,510	11,658	+1,148



・ 前期に固定資産売却に伴う  
税効果会計による一過性の  
利益積上げがあった  
当期純利益を除き  
増収増益を達成

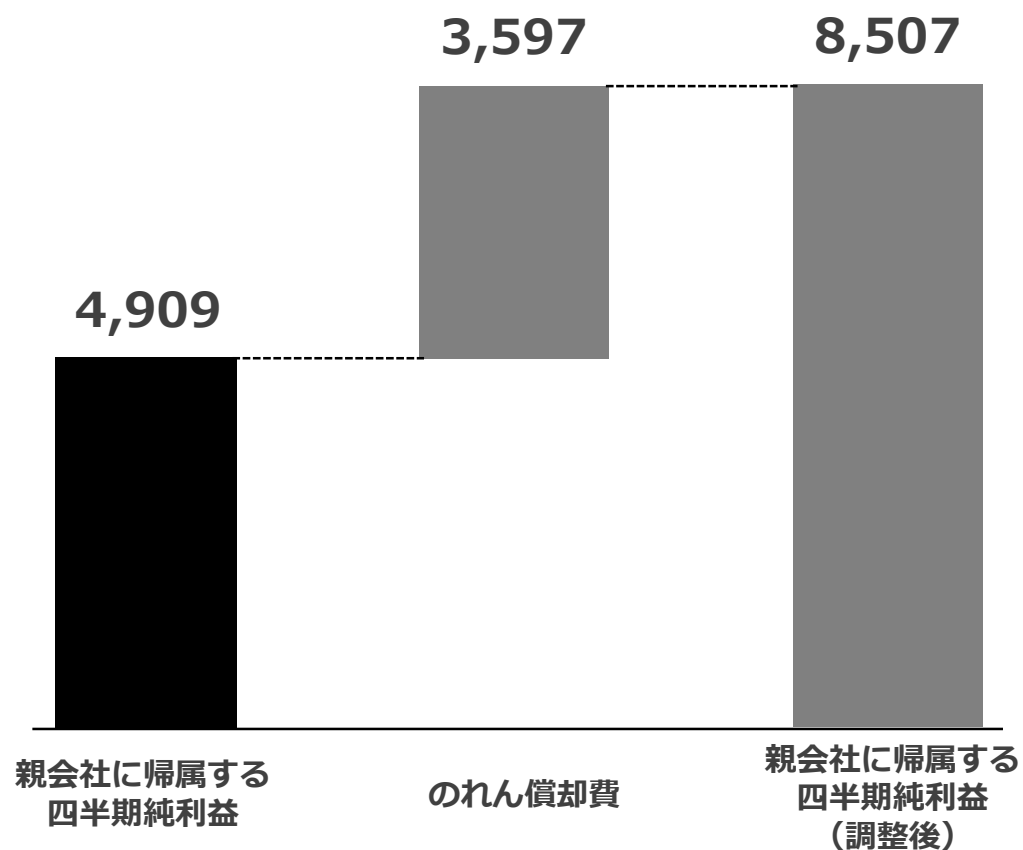
# 2020年8月期連結決算ハイライト（業績予想対比）

(単位：百万円)	2020年8月期 業績予想	2020年8月期 実績	達成率
売上高	192,000	193,192	100.6%
営業利益	10,400	10,883	104.6%
営業利益率(%)	5.4%	5.6%	—
経常利益	9,000	10,093	112.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,000	4,909	122.7%
親会社株主に帰属する当期純利益 [のれん調整後]	7,600	8,507	111.9%
1株当たり連結当期純利益 (円)	66.59	81.73	—
1株当たり連結当期純利益 [のれん調整後] (円)	126.52	141.62	—
EBITDA	19,000	19,505	102.7%
EBITDAマージン	9.9%	10.1%	—
EBITDA-CAPEX (投融資含む)	11,000	11,658	106.0%

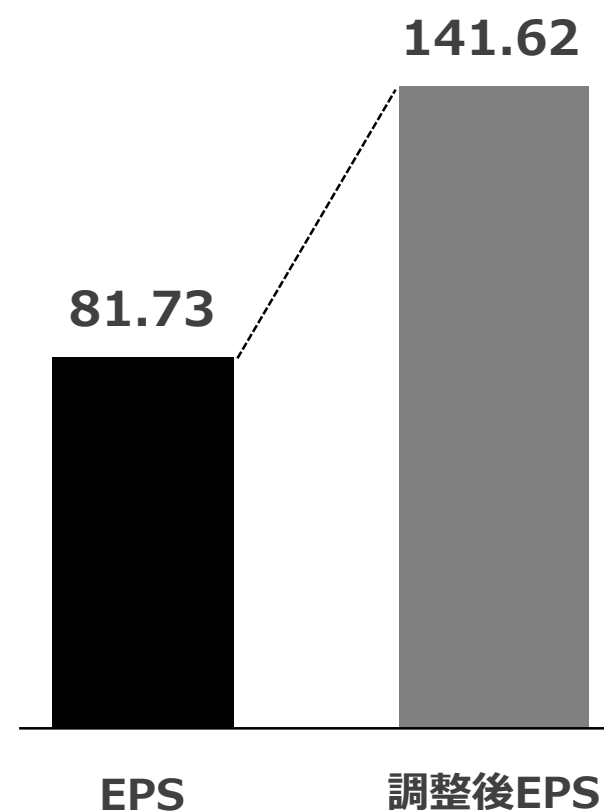
- ・ 売上高は通信事業及びコンテンツ配信事業が堅調に推移したことによる超過
- ・ 営業利益は店舗サービス事業におけるコロナ禍での業績悪化が想定までは至らなかったこと及び通信事業が堅調に推移したことにより超過
- ・ 経常利益及び当期純利益の超過については営業利益の超過に加え、コロナ感染拡大に伴う雇用調整助成金収入が発生したことが主要因

# 2020年8月期連結決算ハイライト（調整後EPS）

単位：百万円



単位：円



※2020年8月期末時点での発行済み株式総数：60,072,611株

**のれん償却費を加算した調整後EPSは141.62円と調整前の1.7倍**

# セグメント別業績（前年対比）

(単位：百万円)		2019年8月期 実績	2020年8月期 実績	前年同期比
■店舗サービス事業	売上高	48,699	52,204	107.2%
	営業利益	7,703	8,840	114.8%
■通信事業	売上高	40,027	43,984	109.9%
	営業利益	2,643	4,034	152.6%
■業務用システム事業	売上高	20,434	20,291	99.3%
	営業利益	3,512	3,451	98.3%
■コンテンツ配信事業	売上高	33,667	45,863	136.2%
	営業利益	431	746	173.1%
■エネルギー事業	売上高	30,022	29,453	98.1%
	営業利益	▲368	98	黒転
■メディア事業	売上高	5,256	4,112	78.2%
	営業利益	355	▲36	赤転

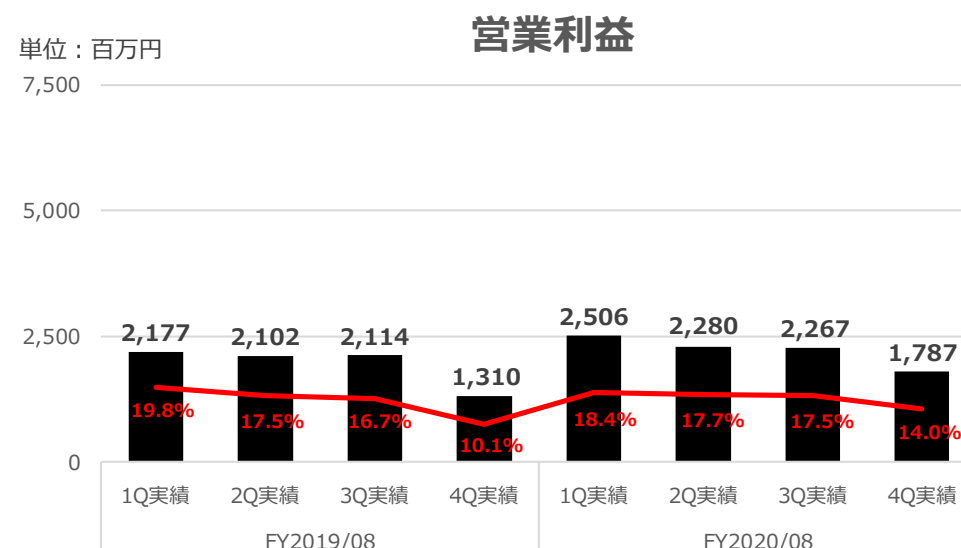
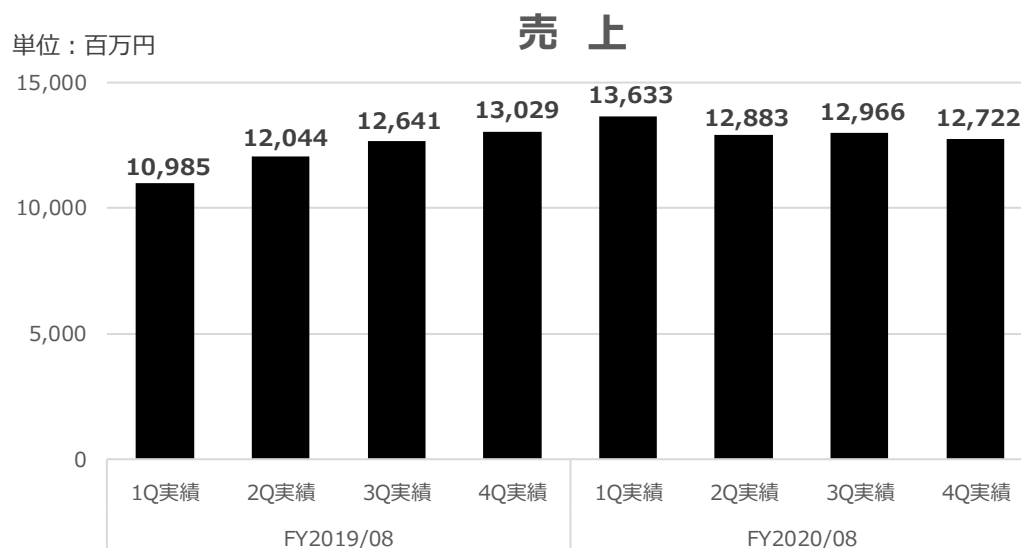
※各セグメントに配分していない全社費用は含まれておりません。

- ・店舗サービス事業におけるBGMチューナー償却期間見直しにより当期の利益が1,124百万円増加
- ・通信事業及びコンテンツ配信事業は大幅な増収増益、エネルギー事業も損益分岐点を超過し黒字化
- ・コロナ禍のネガティブ影響を大きく受けているメディア事業は赤字転落

# セグメント別業績（四半期推移）

## 店舗サービス事業

(単位：百万円)	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績
売上高	13,633	12,883	12,966	12,722
営業利益	2,506	2,280	2,267	1,787



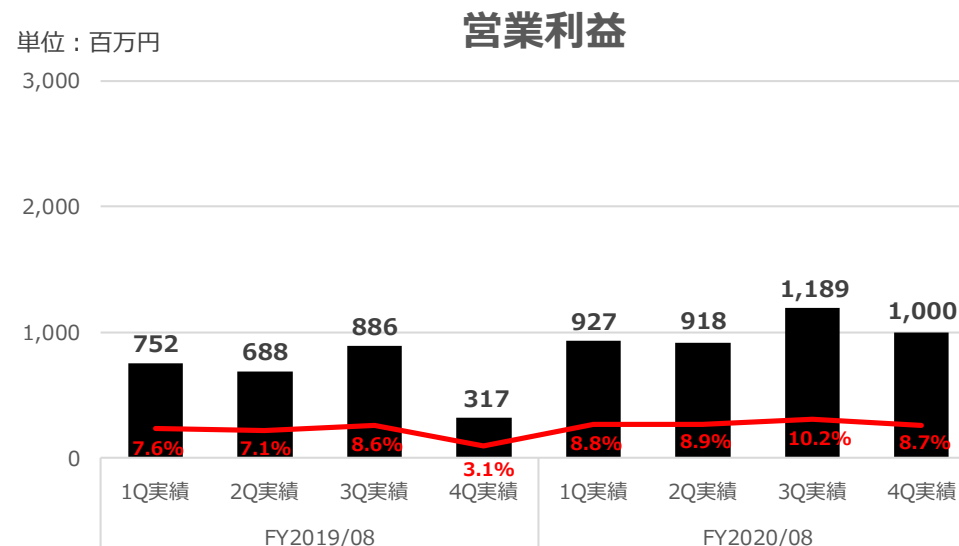
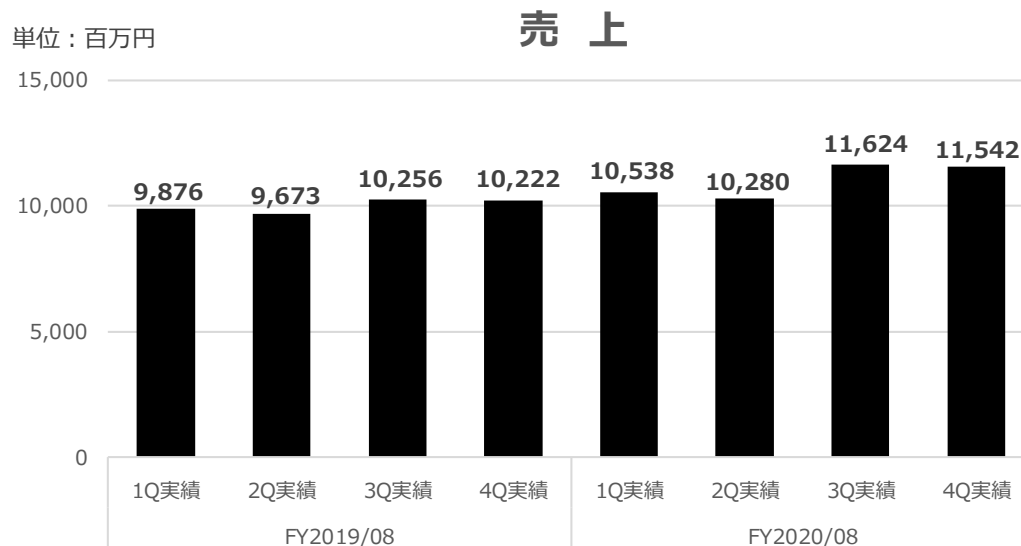
- ・コロナ感染拡大のネガティブインパクト（顧客店舗の一部閉店、休店）によるランニング売上減少、新商品開発に伴う減価償却費や代理店手数料の増加により4Qの事業収益は減収減益での着地
- ・また、その他一過性費用として棚卸資産評価損や消費税の租税公課処理が発生



# セグメント別業績（四半期推移）

## 通信事業

(単位：百万円)	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績
売上高	10,538	10,280	11,624	11,542
営業利益	927	918	1,189	1,000

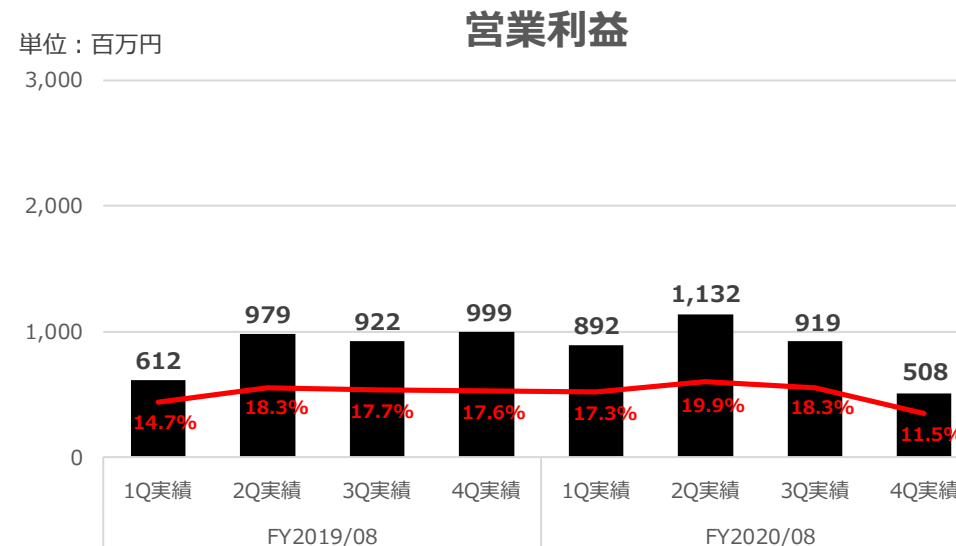
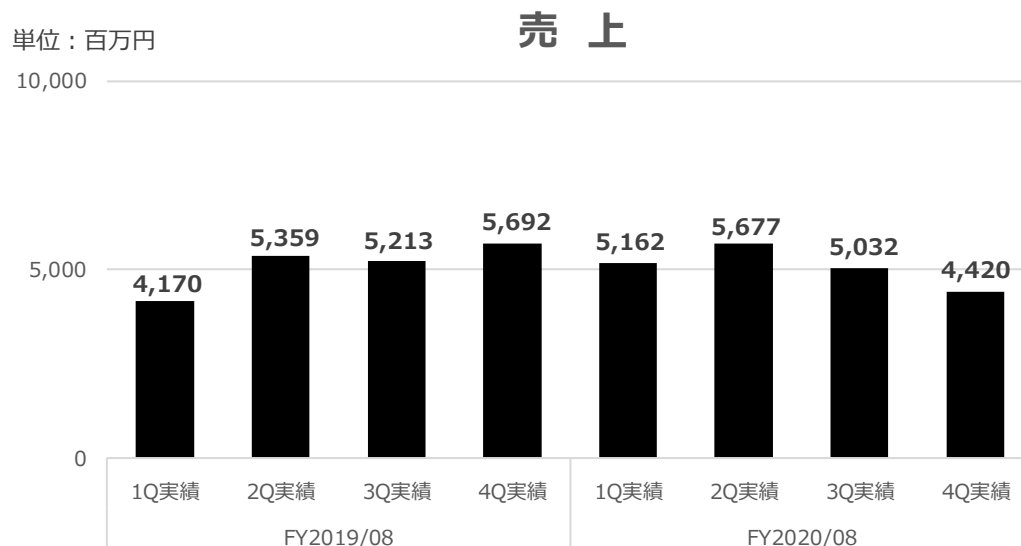


- ・ 3Q堅調だった法人向けICTサービス及び回線取次事業は大きな反動減なく 4Qも安定的に推移
- ・ 3月にリニューアルしたMVNOサービス『y.u mobile』 拡販に向けた販促費投下

# セグメント別業績（四半期推移）

## 業務用システム事業

(単位：百万円)	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績
売上高	5,162	5,677	5,032	4,420
営業利益	892	1,132	919	508

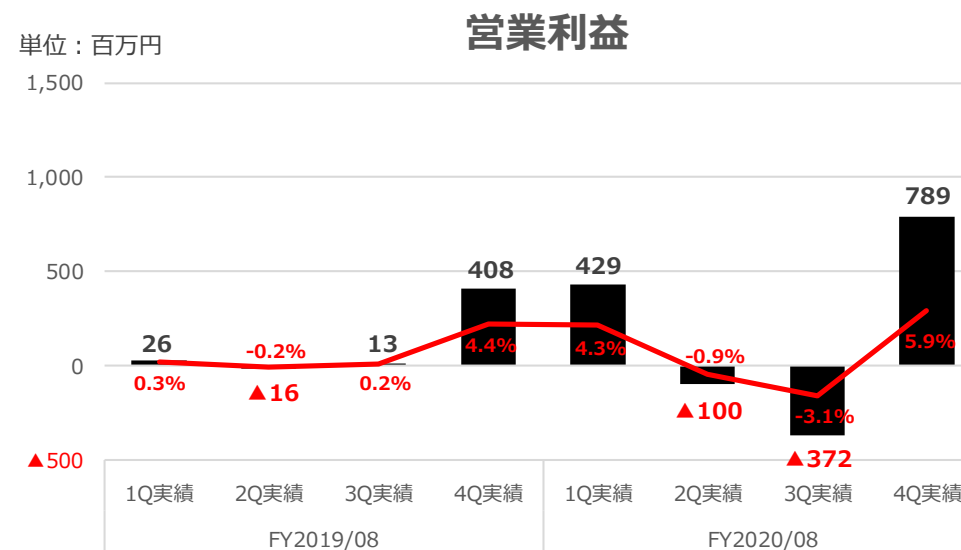
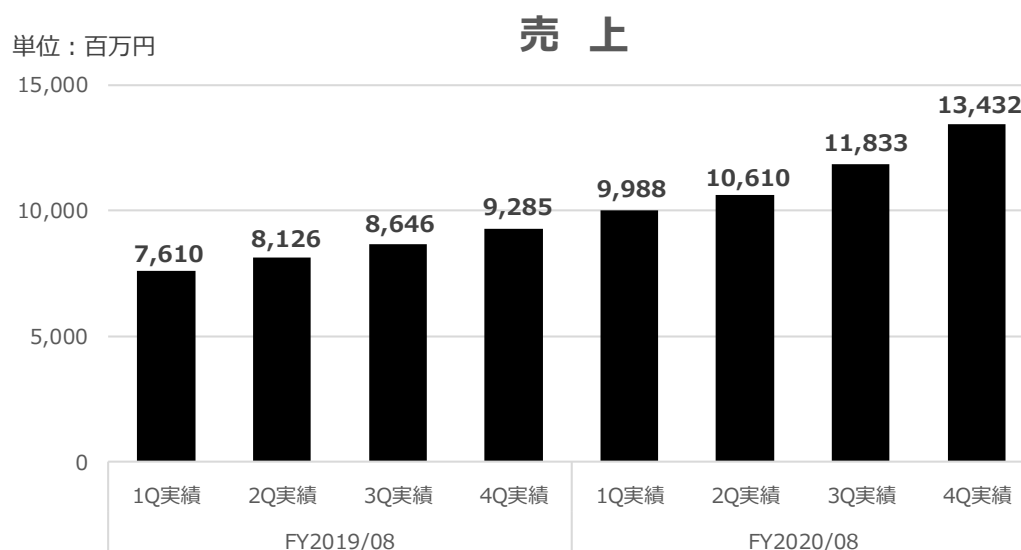


- ・ 4Qにおいてホテル管理システムや保守メンテナンス等によるランニング売上は微増も  
コロナ禍で顧客の設備投資需要が減少し自動精算機販売等のイニシャル売上が前四半期比で大きく減少

# セグメント別業績（四半期推移）

## コンテンツ配信事業

(単位：百万円)	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績
売上高	9,988	10,610	11,833	13,432
営業利益	429	▲100	▲372	789
※広告販促費	1,658	2,341	2,755	1,899



- ・ 下半期は過去トレンドと比較して大きく新規加入ユーザーが増加、期末課金ベースで200万人を突破
- ・ 4QはTVCMを実施せず、WEB販促費も前四半期対比で抑制したため営業利益は大幅な黒字

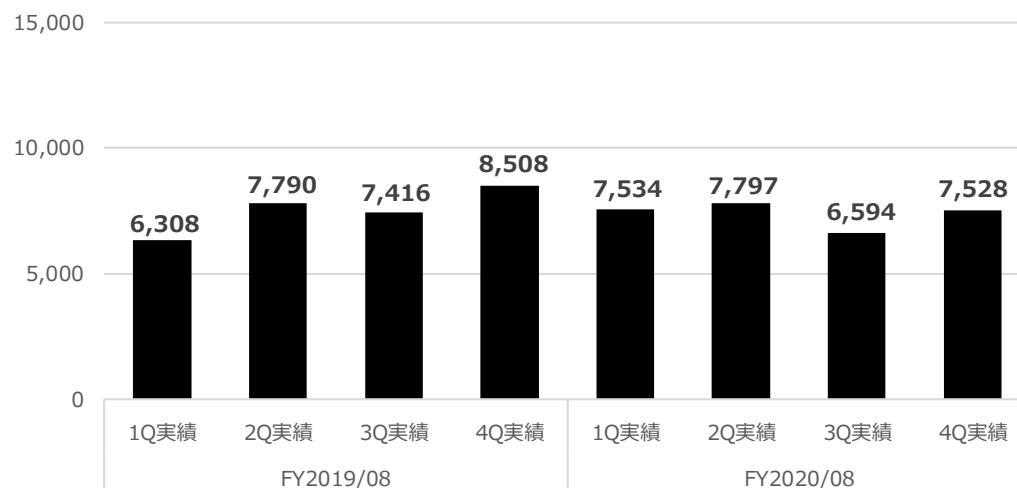
# セグメント別業績（四半期推移）

## エネルギー事業

(単位：百万円)	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績
売上高	7,534	7,797	6,594	7,528
営業利益	▲15	54	40	19

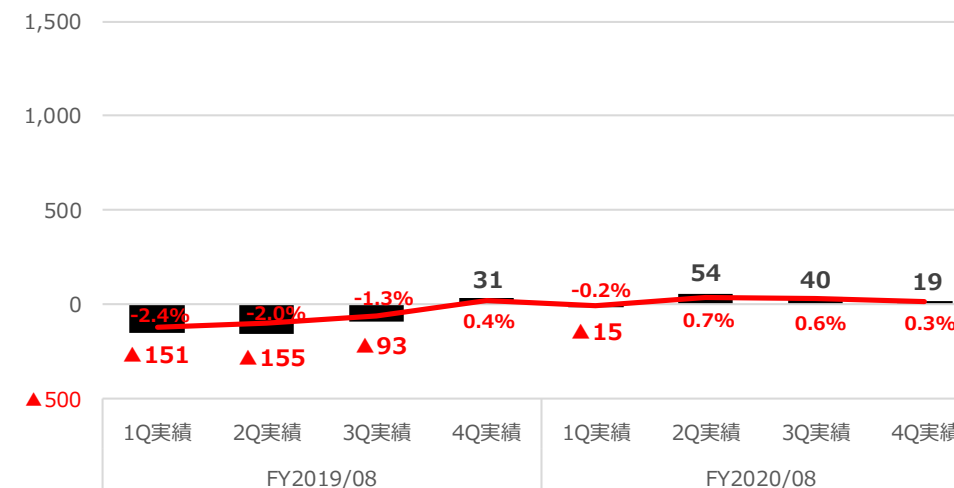
単位：百万円

### 売上



単位：百万円

### 営業利益



- ・ 厳しい競争環境も顧客数は前四半期比で微増へ。緊急事態宣言解除及び夏場という季節性も相まって顧客の消費電力量が増加したことで前四半期対比で売上は伸長

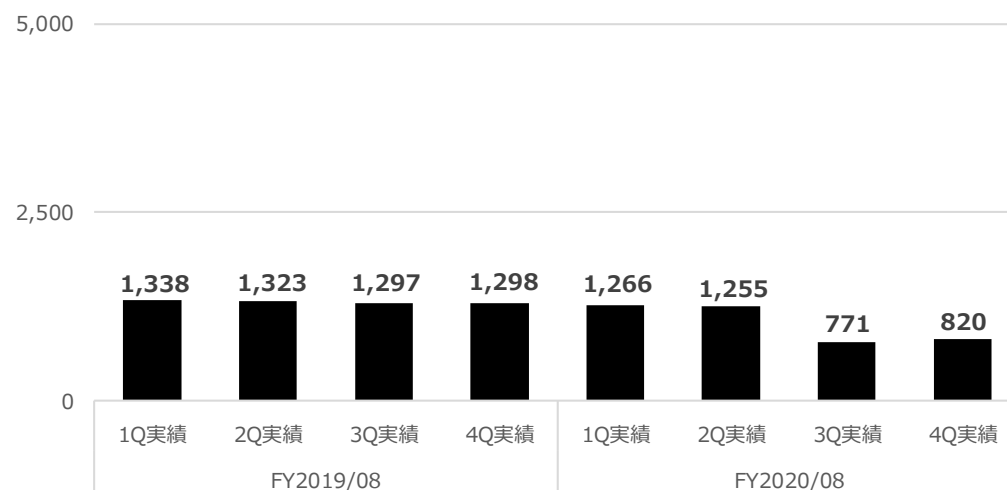
# セグメント別業績（四半期推移）

## メディア事業

(単位：百万円)	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績
売上高	1,266	1,255	771	820
営業利益	56	63	26	▲181

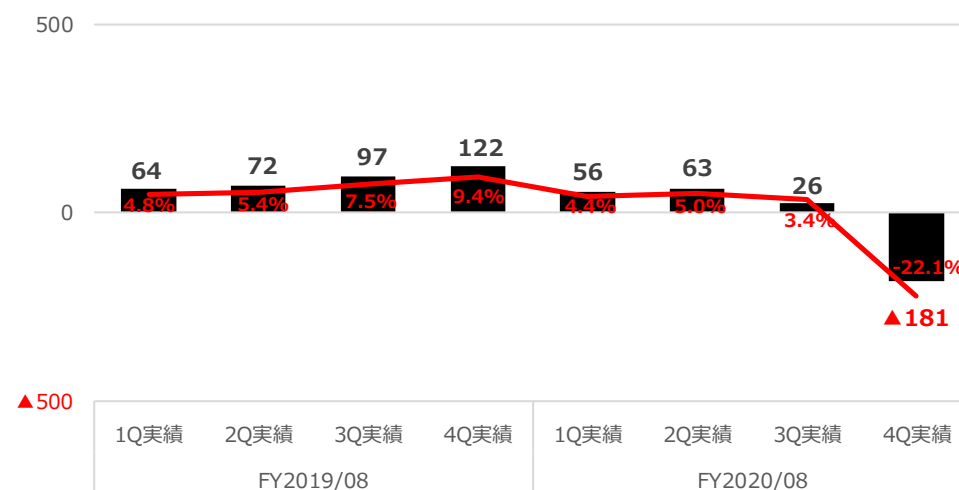
単位：百万円

### 売上



単位：百万円

### 営業利益

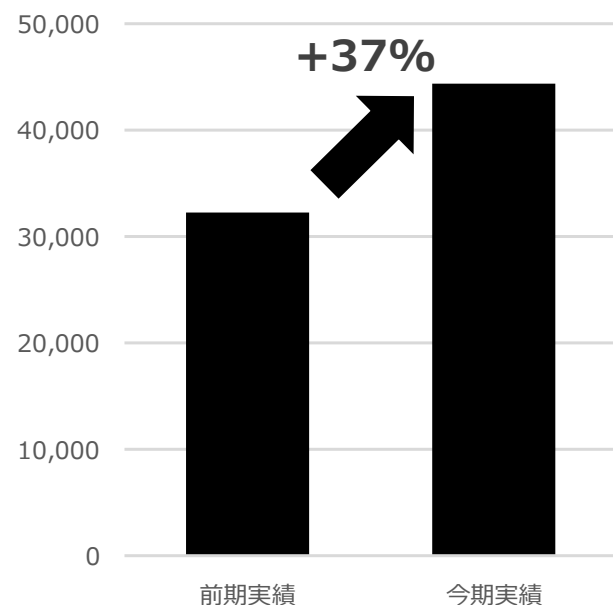


- ・ 食べログの料金減免終了により前四半期比で売上は微増収も顧客純減傾向は継続
- ・ 従来の月額掲載料モデルに飲食店への送客数に応じた従量課金モデルを加えることによる収益回復を図るためWEBプロモーション等の広告販促費用を投下した結果、第4四半期は赤字に

# 高成長、注力事業売上の前年対比

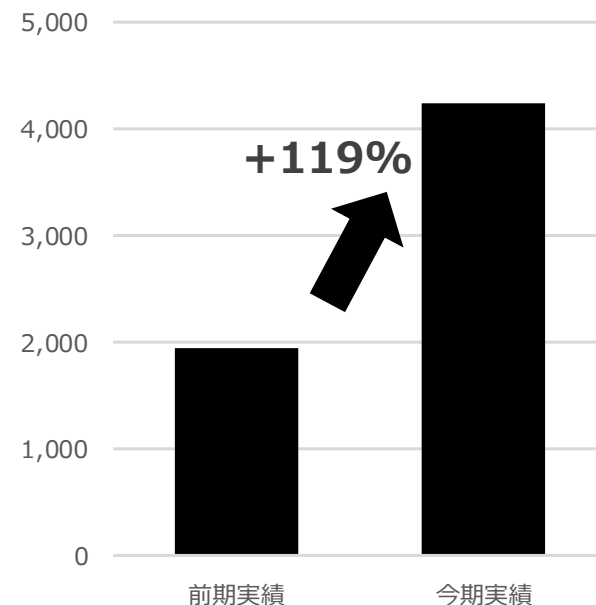
## ■ U-NEXT

単位：百万円



## ■ 業務店向け光回線

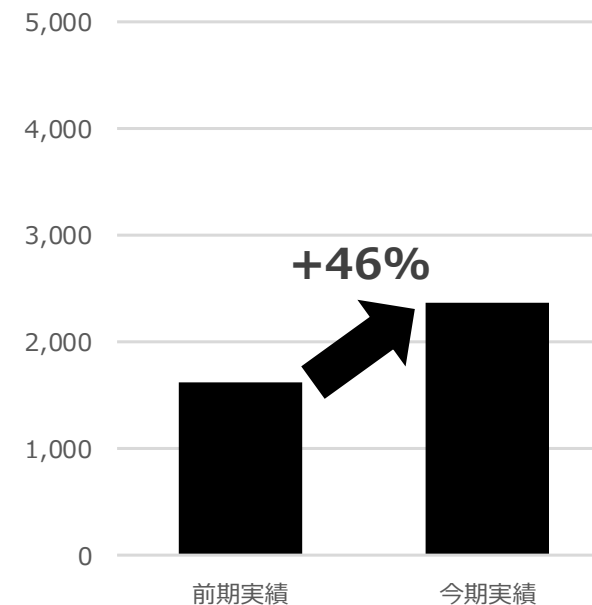
単位：百万円



## ■ Uレジ

※ 器材売上等イニシャル売上を含まないランニング売上のみ

単位：百万円



- ・コンテンツ配信サービス『U-NEXT』は前年対比37%の増収を達成
- ・通信事業の業務店向け自社光回線サービスは前年対比で119%、店舗サービス事業のPOSレジサービス『Uレジ』は同46%の増収となり順調に成長

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2019年8月期 期末	2020年8月期 期末	増減
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>	<b>48,632</b>	<b>49,309</b>	<b>+677</b>
現金及び預金	20,562	16,785	▲3,777
受取手形及び売掛金	19,162	19,905	+743
たな卸資産	4,895	6,417	+1,522
その他	5,116	7,363	+2,247
貸倒引当金	△1,105	△1,161	▲56
<b>固定資産</b>	<b>93,618</b>	<b>89,064</b>	<b>▲4,554</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>20,189</b>	<b>21,109</b>	<b>+920</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>58,197</b>	<b>55,033</b>	<b>▲3,164</b>
のれん	54,217	50,620	▲3,597
その他	3,979	4,413	+434
<b>投資その他の資産</b>	<b>15,231</b>	<b>12,920</b>	<b>▲2,311</b>
その他	20,228	18,066	▲2,162
投資損失引当金	△218	-	+218
貸倒引当金	△4,779	△5,145	▲366
<b>資産合計</b>	<b>142,250</b>	<b>138,374</b>	<b>▲3,876</b>

(単位：百万円)	2019年8月期 期末	2020年8月期 期末	増減
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>	<b>47,062</b>	<b>40,986</b>	<b>▲6,076</b>
支払手形及び買掛金	22,757	18,316	▲4,441
短期借入金	2,500	-	▲2,500
1年以内返済予定の長期借入金	4,986	6,060	+1,074
その他の引当金	962	521	▲441
その他	15,856	16,088	+232
<b>固定負債</b>	<b>74,017</b>	<b>71,645</b>	<b>▲2,372</b>
長期借入金	65,938	64,120	▲1,818
退職給付に係る負債	3,230	3,021	▲209
その他の引当金	349	337	▲12
その他	4,498	4,167	▲331
<b>負債合計</b>	<b>121,080</b>	<b>112,631</b>	<b>▲8,449</b>
<b>(純資産の部)</b>			
<b>株主資本</b>	<b>20,890</b>	<b>25,500</b>	<b>+4,610</b>
資本金	94	95	+1
資本剰余金	11,090	11,090	-
利益剰余金	9,704	14,313	+4,609
<b>その他包括利益累計額</b>	<b>234</b>	<b>231</b>	<b>▲3</b>
その他有価証券評価差額金	141	42	▲99
退職給付に係る調整累計額	93	188	+95
<b>非支配株主持分</b>	<b>45</b>	<b>11</b>	<b>▲34</b>
<b>純資産合計</b>	<b>21,170</b>	<b>25,742</b>	<b>+4,572</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>142,250</b>	<b>138,374</b>	<b>▲3,876</b>

- ・ 2019年8月末日が銀行休業日だったことにより約60億円の支払いが翌月月初へ繰り越されたため、前期末対比でのキャッシュポジションは大きく減少
- ・ 2020年8月期においてのれん残高は36億円、有利子負債は32億円減少
- ・ 自己資本比率は18.6%となり前期末の14.9%から3.7%改善、ネット・レバレッジ・レシオ（※）も前期末の3.0倍から2.7倍へ

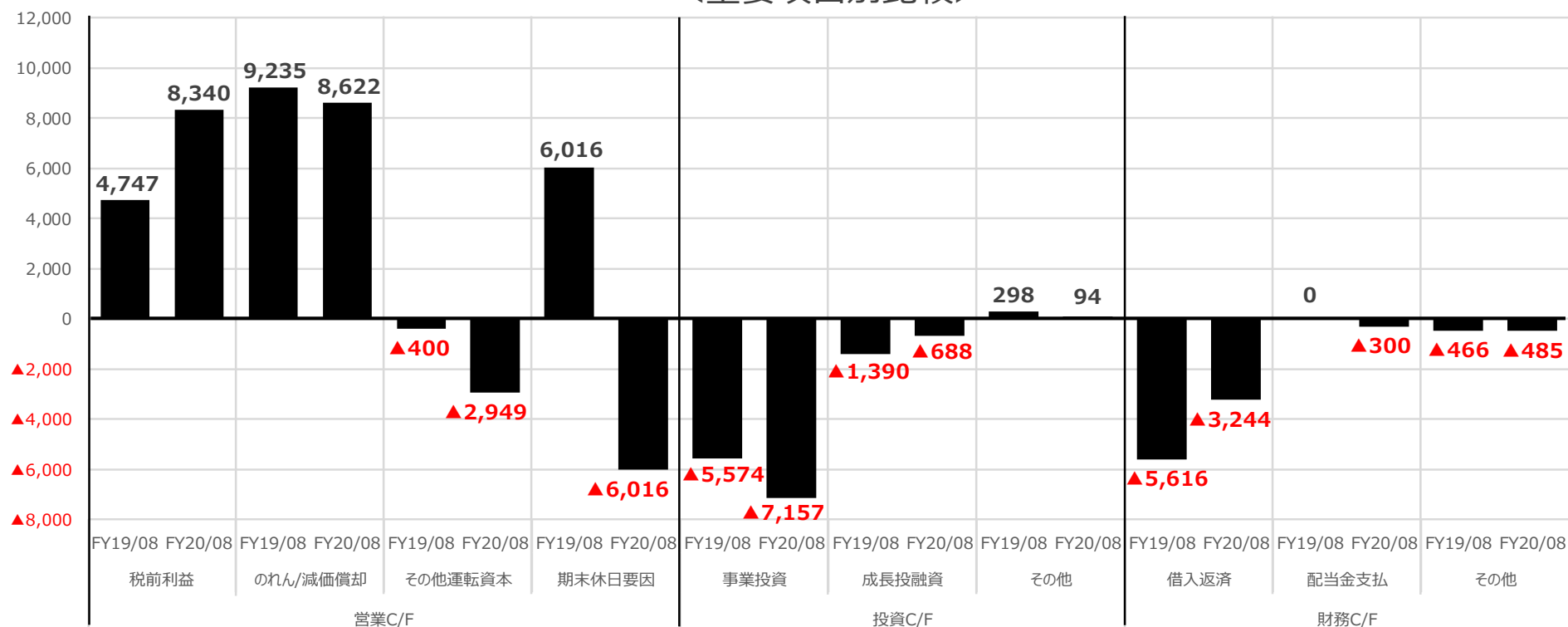
（※）ネット・レバレッジ・レシオ：（有利子負債－現預金）／EBITDA

# 連結キャッシュフロー

(単位：百万円)	営業C/F (①)	投資C/F (②)	フリーC/F (③=①+②)	財務C/F (④)	C/Fトータル (③+④)
2019年8月期	19,599	▲6,666	12,933	▲6,082	6,851
2020年8月期	7,997	▲7,751	246	▲4,030	▲3,783

単位：百万円

## <主要項目別比較>



- ・ 営業C/Fは2019年8月末日の休日要因により約120億円のギャップが生じており実勢値は増加  
 ※その他運転資本悪化の主要因は映像コンテンツ調達に伴う前払費用の増加、  
 サプライチェーンリスクマネジメントによる店舗サービス事業と業務用システム事業での在庫積み増しによるもの
- ・ 投資C/Fは2019年8月期対比で積極的な事業投資を実行、財務C/Fはリファイナンスにより借入返済ピッチが減少



**1.** 2020年8月期通期決算について

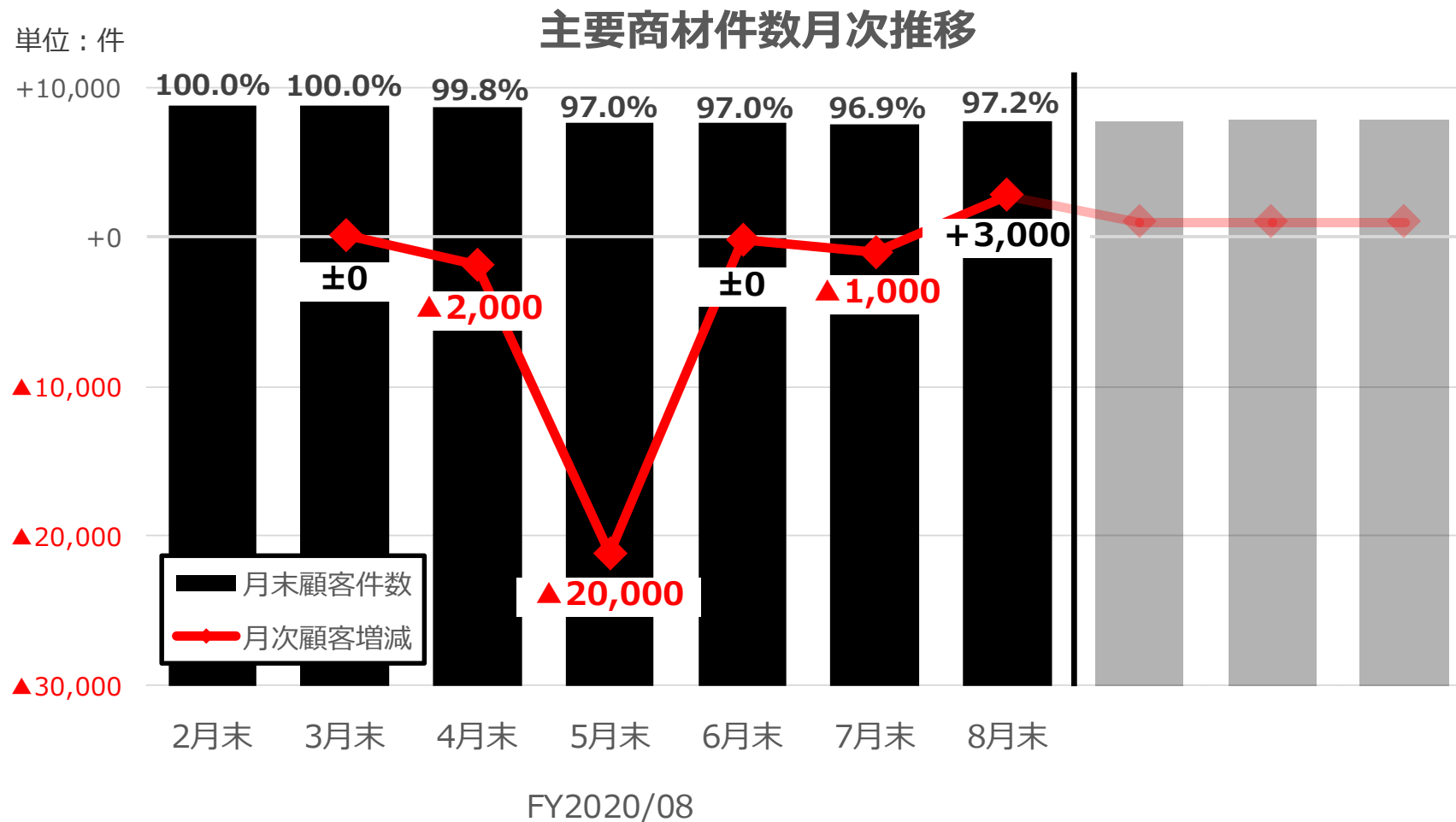
**2.** **新型コロナウイルスによる業績影響について**

**3.** 2021年8月期業績予想について

**4.** USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

# 新型コロナウイルスによる業績影響サマリ

事業セグメント	影響	
店舗サービス事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 主要商材の前期末時点における課金顧客件数は前期上期末（2月）対比で▲3%も、6月～8月の第4四半期においては下げ止まっており8月単月は微増での着地</li> <li>- 下げ止まり感はあるものの、飲食業や小売業などにおける閉店や廃業の再増加がリスク要因</li> </ul>
通信事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 緊急事態宣言中において中小企業のテレワーク/在宅勤務ニーズが顕在化、リモートアクセスやグループウェアなどのSaaSサービス等が堅調に推移</li> <li>- 現状当社顧客における大きな倒産/廃業/規模縮小等の傾向は見られない</li> </ul>
業務用システム事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 主要顧客のホテル市場においてはインバウンド市場消滅に加えて国内の出張や旅行も激減、病院市場においても経営状況悪化と非常に厳しい事業環境</li> <li>- Go To トラベルによる市場復調、新商品での医療機関市場開拓とともにオリンピック開催によるホテル需要喚起にも期待</li> </ul>
コンテンツ配信事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 巣ごもり需要により新規加入ユーザーが大きく伸長、音楽ライブの配信などコンテンツ差別化に注力</li> <li>- 直近は加入/解約ユーザー数ともに感染拡大前の水準へ収斂（純増トレンドは継続）</li> </ul>
エネルギー事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>- ライフラインサービスのため感染拡大による解約増加はなかったものの、休業や営業時間短縮により電力使用量が減少</li> <li>- 緊急事態宣言解除後においては顧客微増傾向で推移</li> </ul>
メディア事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 飲食店の経営状況と連動してグルメサイト事業は打撃を受ける</li> <li>- ターンアラウンドに向けて拡大傾向にあるデリバリーやテイクアウトへの対応、Go To Eatキャンペーンによる需要喚起を上手く捉えるべくチャレンジ</li> </ul>

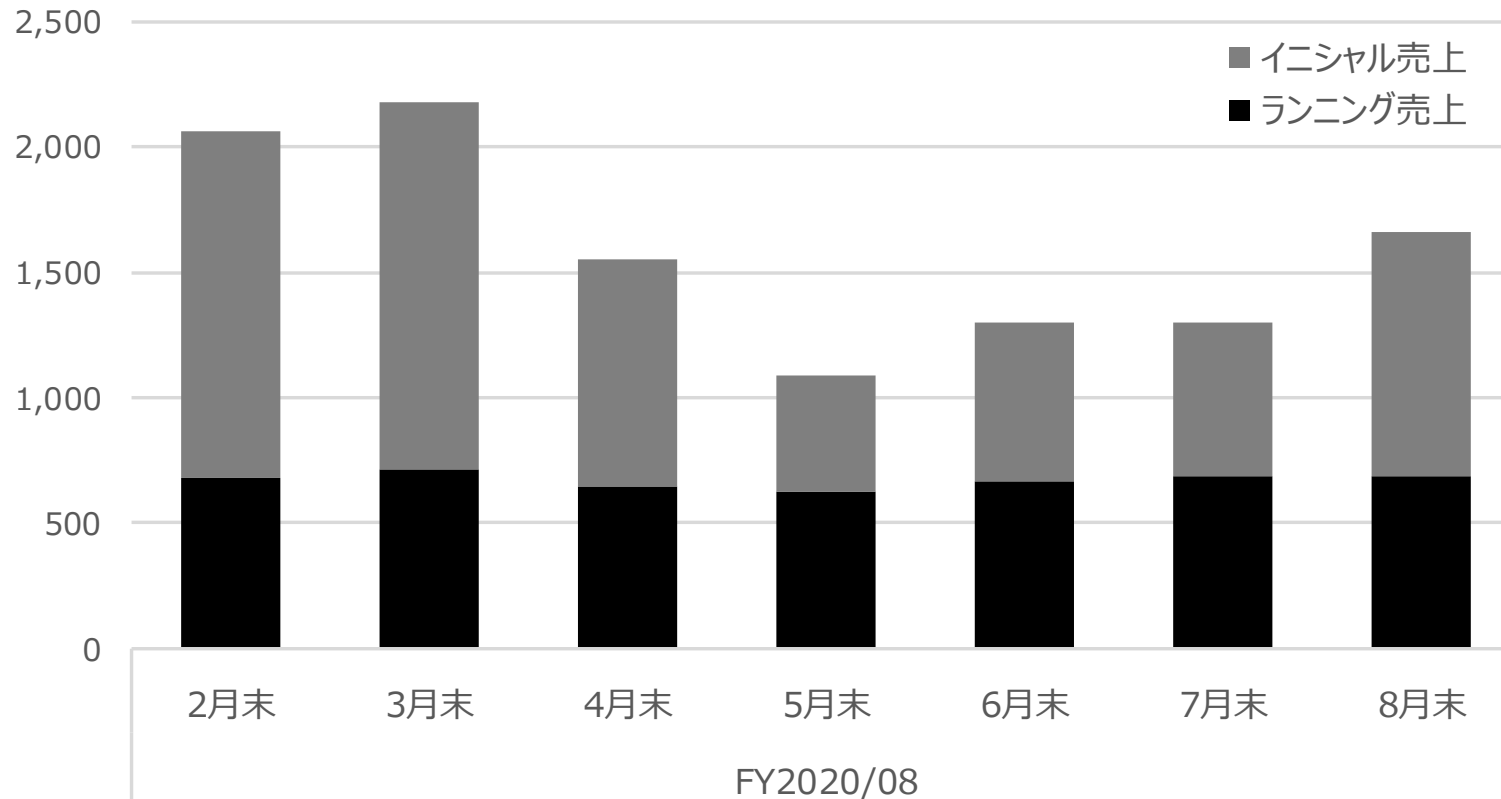


※月末顧客件数は2020年2月末（上期末）の顧客数を100%としてグラフ化  
 ※店舗向け音楽配信、POSレジ、Wi-Fi、IPカメラにおける月額課金顧客の合算ベース

・新型コロナウイルス感染拡大に伴い4月～5月にサービス解約や料金減免対応が大きく増加も、緊急事態宣言が解除された6月以降は下げ止まり基調となり、前期最終月である8月は純増に

### 主要3業種売上月次推移

単位：百万円



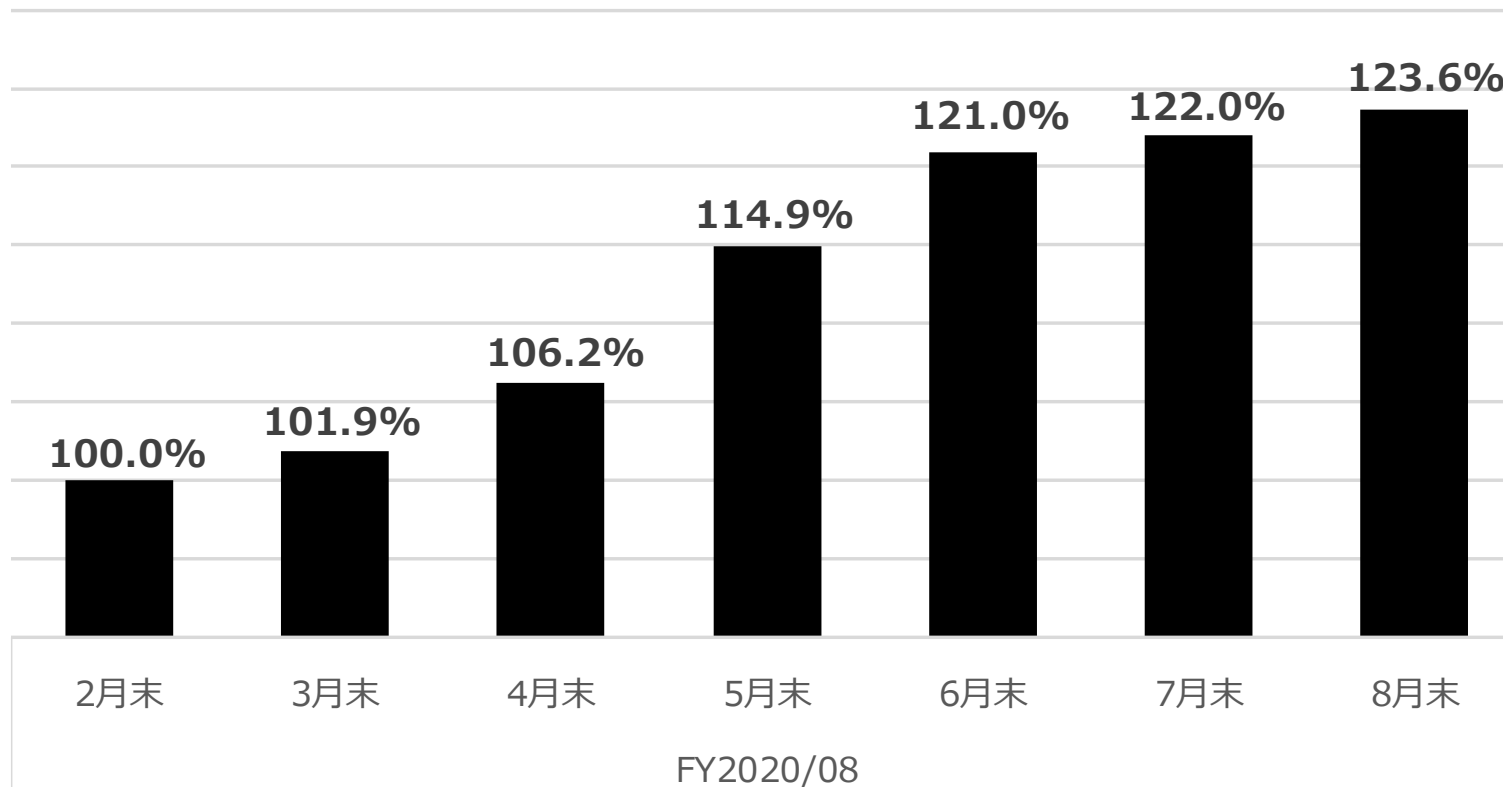
※レジャーホテル、ビジネスホテル、医療機関の主要3業種売上の合算ベース

※イニシャル売上：自動精算機等の機器販売

※ランニング売上：フォローメンテナンスやホテル管理システムなど月額課金売上

・ **新型コロナウイルス感染拡大期においてもランニング売上は維持、イニシャル売上は3月～5月にかけて弱含むも第4四半期（6月～8月）は徐々に回復**

### U-NEXT課金ユーザー月次推移



※2020年2月末（上期末）の課金ユーザー数を100%としてグラフ化

- ・ 緊急事態宣言中の4月～5月にかけて大きく課金ユーザーが純増、宣言解除後の6月以降においても大きな反動減なく純増トレンドを継続

**1.** 2020年8月期通期決算について

**2.** 新型コロナウイルスによる業績影響について

**3.** 2021年8月期業績予想について

**4.** USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

# 2021年8月期 業績予想

(単位：百万円)	2020年8月期 実績	2021年8月期 予想	増減
売上高	193,192	202,000	+8,808
営業利益	10,883	11,000	+117
営業利益率(%)	5.6%	5.4%	-
経常利益	10,093	10,200	+107
親会社株主に帰属する当期純利益	4,909	5,000	+91
親会社株主に帰属する当期純利益 [のれん調整後]	8,507	8,300	▲244
1株当たり連結当期純利益 (円)	81.73	83.23	-
1株当たり連結当期純利益 [のれん調整後] (円)	141.62	138.13	-
EBITDA	19,505	19,800	+295
EBITDAマージン	10.1%	9.8%	-
EBITDA-CAPEX (投融資含む)	11,658	11,800	+142

- ・売上はコンテンツ配信事業、営業利益はコンテンツ配信事業と通信事業が牽引し増収増益予想
- ・安定収益事業並びに安定成長事業の底打ち及び事業ポートフォリオ多角化による相互補完効果で中期経営計画における2022年8月期の営業利益目標100億円の2年連続前倒し達成を狙う

# 2021年8月期 セグメント別業績予想

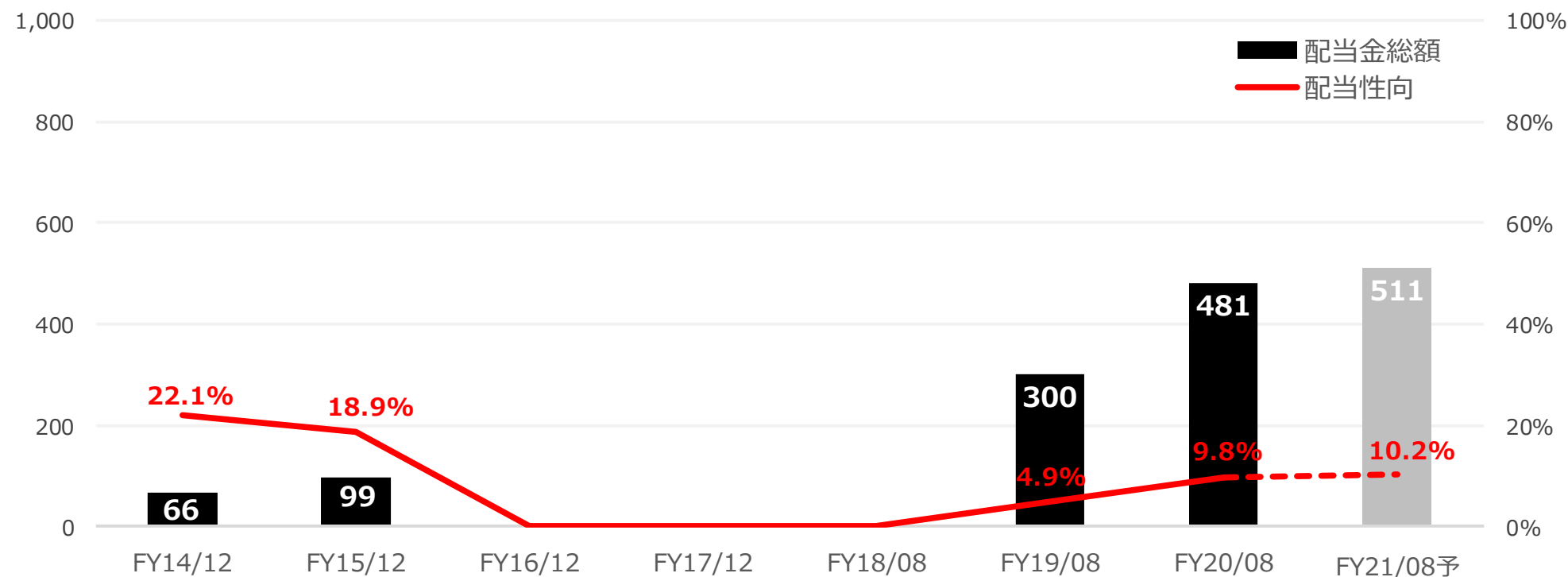
(単位：百万円)		2020年8月期 実績	2021年8月期 予想	増減
■店舗サービス事業	売上高	52,204	51,000	▲1,204
	営業利益	8,840	7,700	▲1,140
■通信事業	売上高	43,984	43,500	▲484
	営業利益	4,034	4,200	+166
■業務用システム事業	売上高	20,291	20,500	+209
	営業利益	3,451	3,300	▲151
■コンテンツ配信事業	売上高	45,863	56,000	+10,137
	営業利益	746	2,700	+1,954
■エネルギー事業	売上高	29,453	30,500	+1,047
	営業利益	98	200	+102
■メディア事業	売上高	4,112	3,500	▲612
	営業利益	▲36	▲500	▲464

- ・コンテンツ配信事業が大きく増収増益、中期経営計画最終年度の業績目標につき3年前倒し達成を見込む
- ・コロナ禍でネガティブ影響を受けた店舗サービス事業、業務用システム事業、メディア事業について回復基調見込むも、2021年8月期中にビフォーコロナの収益基盤まで復元できるかは不透明感あり減益予想



## 配当金総額及び配当性向

単位：百万円



(円、株)

EPS	54.21	31.81	▲56.95	21.21	52.77	101.05	81.73	83.23
発行済み株式	5,475,200	16,425,600	16,425,600	60,057,011	60,060,011	60,063,011	60,072,611	60,072,611
1株あたり配当金	12.0	6.0	-	-	-	5.0	8.0	8.5

**1.** 2020年8月期通期決算について

**2.** 新型コロナウイルスによる業績影響について

**3.** 2021年8月期業績予想について

**4.** **USEN-NEXT GROUPの取り組みについて**



## 発熱検知器『AIコンシェルジュ for サーモグラフィ』をリリース

2020年6月22日にAI顔認証と赤外線サーモグラフィを搭載した発熱検知器『AIコンシェルジュ for サーモグラフィ』をリリースいたしました。

(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/06/tact-ai-thermography.html>)

オフィスや商業施設の入口での体温検知やAI顔認証による入退室管理に加え、「受付の自動化」や「セキュリティチェック」などの機能拡張性も備えております。



導入企業様	導入事例
 〈湘南ベルマーレ様〉	
 〈アビスパ福岡様〉	
 〈沖縄セルラー電話様〉	



## 医療機関向け顔認証付きカードリーダー『マイナタッチ』をリリース

厚生労働省が推進し、2021年3月に運用が始まる「オンライン資格確認」に対応した医療機関向け顔認証付きカードリーダー『マイナタッチ』をリリースいたしました。

(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/almex-myinatouch.html>)

マイナンバーカードICチップの顔写真データを読み取りマイナタッチ撮影画像と照合することで本人確認し、最新の保険資格を自動的に医療機関のシステムで取り込むことが可能になります。また、紙の公費医療券や各種証明書を読み取る独自機能により省人化、業務効率化を実現できます。



Sma-pa  
マイナタッチだけの特徴

紙の公費医療券各種証明書等の読み取り

「ひとり親家庭等医療証」や、「子ども医療費支給者証」  
「心身障害者医療費受給資格証」など

8インチ大画面と  
わかりやすい画面設計

マスクをしたまま  
顔認証が可能

2.5D赤外線カメラで  
なりすまし防止

お子様や車いすの方でも  
使いやすい設計

1台の管理PCで  
複数台の管理が可能

Windows 10  
でも利用可能



## ビジネスクレジット（個品割賦・分割払い）及び事業用クレジットカードからサービス開始

(株)新生銀行との合併であるUSEN-NEXTフィナンシャルが2020年8月27日より金融サービスを開始いたしました。  
<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/hd-financial-shinsei.html>

店舗運営に必要な設備機器の分割払いによる負担金額の平準化を可能にする「ビジネスクレジット」及び仕入や経費などの支出を集約することによる管理の効率化を可能にする「事業用クレジットカード」を皮切りに、「ベンダーリース」や「レンディング」の提供へ順次サービスラインアップを拡充する予定となっております。

### 〈サービス概要〉

	ビジネスクレジット (個品割賦)	クレジットカード ショッピング・キャッシング
名称	USEN-NEXT ビジネスクレジット	USEN-NEXT CARD BUSINESS
ご利用用途	事業に伴う設備機器の導入や付帯費用など	事業用資金の決済など ショッピング・キャッシング
お申込対象	新規開業を含む 個人事業主・法人	新規開業を含む 個人事業主・法人
年会費	無料	永年無料
ご利用可能額	500万円	ショッピング枠：10万～50万円 キャッシング枠：0万～30万円
ご返済期間・回数	3年以内 (3回～36回)	1回払い、2回払い 分割払い(3回～24回) リボルビング払い ボーナス一括払い
付帯サービス	-	USEN安心サポート
保証人	個人事業主：不要 法人：代表者を徴求	不要
ご利用シーン	USEN商材のご導入費用全般 (保険、電力、ガスを除く)	USEN-NEXT GROUPでご利用される 商品の毎月のご利用料金支払 仕入・その他支払

\* サービス内容を順次向上させてまいります

-  POSレジサービス『UレジFOOD』とのシステム連携及び両社の営業連携に関してUber eatsと業務提携  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/06/usen-ubereats.html>)
-  店舗向け不動産関連事業及び医療関連事業者向けソリューション事業を行う子会社2社を新規設立  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/07/hd-healthcare-establishment.html>)
-  国内就労者向け『特定技能試験合格対策オンライン講座』を提供すべく(株)明光ネットワークジャパンと業務提携  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/07/hd-healthcare-establishment.html>)
-  飲食店向けに配膳以外の顧客対応業務を完全無人化するソリューションサービスを開発  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/hd-financial-shinsei.html>)
-  テレワークなどの遠隔でもチーム単位でタスク管理が可能となるワークマネジメントツール『Asana』の取り扱い開始  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/hd-financial-shinsei.html>)
-  NTT東西が提供する最大10Gbps (※技術規格上) の光回線を用いた『USEN光 plus XG』を販売開始  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/unw-usenhikariplusxg.html>)
-  中小企業や店舗オーナーの助成金・補助金受給をサポートする『USEN助成金診断サービス』を販売開始  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/usen-joseikin.html>)
-  検知した不正通信を自動遮断するセキュリティサービス『DDH BOX』の取り扱い開始  
(<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2020/08/ict-ddh-box.html>)

## USEN-NEXT HOLDINGS 中期経営計画を発表

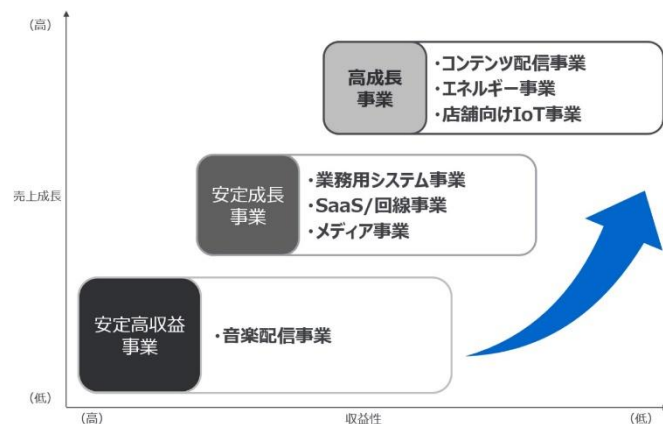


USEN-NEXT  
HOLDINGS

・2019年6月6日に弊社中期経営計画を発表しました。

URL : <https://usen-next.co.jp/ir/material.html>

必要とされる次へ。  
NEXT for 2024



Work  
Style  
Innovation

かっこよく働こう。  
Be innovative for results!

必要とされる次へ。

USEN-NEXT  
GROUP





本資料に記載されている意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。